**親族の意見書の記載例**

後見開始・保佐開始・補助開始の手続では，本人（援助を必要とされている方）の親族の方の御意見も参考にして，本人に後見・保佐・補助を開始することや成年後見人・保佐人・補助人（本人の援助を行う方）として誰が適任なのかを判断します。

【例】　本人の親族である甲野冬子さん（続柄：本人の長女）が，本人甲野太郎さんの成年後見人（保佐人・補助人）として，候補者である甲野夏男さんがふさわしいとお考えになった場合は，以下のような記載になります。

**親　族　の　意　見　書**

**１　私は，本人（ 氏名　甲野　太郎 　）の（ 続柄　長女 　 ）です。**

**２　本人について後見（保佐・補助）を開始することに関する私の意見は以下のとおりです。**

**☑　賛成である。**

**□　家庭裁判所の判断に委ねる。**

**□　反対である。**

**【反対の理由】**

**□　後見（保佐・補助）を開始するほど判断能力は低下していない。**

**□　理由は次のとおりである。（※　書き切れない場合には別紙を利用してください。）**

**３　本人の成年後見人（保佐人・補助人）の選任に関する私の意見は以下のとおりです。**

**候補者氏名（ 　甲野　夏男　 ）が選任されることについて**

**（候補者がいない場合には，家庭裁判所が選ぶ第三者が選任されることについて）**

※　候補者氏名については申立人が記入してください。

**☑　賛成である。**

**□　家庭裁判所の判断に委ねる。**

**□　反対である。又は意見がある。**

**理由は次のとおりである。（※　書き切れない場合には別紙を利用してください。）**

**令和　〇　年　〇　月　〇　日**

**（〒〇〇〇－〇〇〇〇）**

**住　所　　〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号**

**氏　名　　甲野　冬子　　　　　　　　印**

**平日（午前９時～午後５時）の連絡先：電話　　〇〇〇　（〇〇〇〇）　〇〇〇〇**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**（☑携帯　□自宅　□勤務先）**